



## II. 新人看護職員研修内容に関すること

1. 研修期間 ( 6 )か月

2. 自施設の研修プログラム

時期 (月) ※1	研修テーマ	形式※3 (該当項目 に○を付け て下さい。)		研修場所 (※4)		時間 数 / 日数	研修内容
		講義	演習				
4月	病院の概要と 職員としての 心構え	○		部署 外	会議 室	3/1	・病院の概要、看護部の理念、就業規則 ・感染対策、医療安全対策、身体拘束禁止の取組み ・接遇
4月	基本的なケア 技術	○	○	部署 外	多 目 的 ホ ー ル	3/1	・リネン交換と更衣 ・食事介助と口腔ケア ・排泄ケア ・体位変換と移乗
4月	自己の課題の 明確化		○	部署 外	会議 室	1/1	・新人として期待される役割と自己の課題を明らかに し取り組む
6月	感染予防		○	部署 内		1/1	・衛生的な手洗い、手指消毒 ・個人防護具の正しい着脱
7月	自己の振り返 り		○	部署 外	会議 室	2/1	・3ヶ月間の自己の実践を振り返り、課題を再考する
7月	褥瘡予防	○	○	部署 外	多 目 的 ホ ー ル	3/1	・褥瘡の原因と体位変換時の注意や肢位の調整 ・車椅子乗車時のクッション圧の調整

※1 時期には実施月をご記入ください。

※2 形式には講義・演習の当てはまる方に○印を記入して下さい。両方に○印を記入しても差し支えありません。

※3 新人自身が所属する部署の場合「部署内」、自身の所属する部署以外の場合「部署外」と記入して、さらに、具体的な場所を記入して下さい。

※4 行が不足した場合、適宜追加してご記入ください

### 3. 研修の指導体制の詳細(各看護単位、看護部門)

各看護単位では、主任(副師長)を教育担当者とし、複数の実地指導者が指導しながら実務研修を行なう。  
看護部門の教育委員会が、新人看護職員研修の企画、運営、評価を行う。

### 4. 医療機関受入研修を知った方法

- ・受入側の医療機関の看護部から研修内容やスケジュール等、及び参加希望者の有無について、文書による案内の郵送があった。
- ・北海道看護協会のホームページ

### 5. 医療機関受入研修に参加させることを決定した理由

- ・自施設で少数の新人看護職員を対象に新人看護職員研修ガイドラインに沿った指導体制を整えるのが困難であること
- ・新人看護職員には、より多くの新人看護職員と接し共に学ぶ機会を得られるほうが良いと考えたこと

### 6. 医療機関受入研修に参加させるにあたり準備・調整したこと

- 勤務上の配慮
- 新人看護職員への説明
- ・新人の准看護師には、採用時に看護部長から他施設の新人看護職員研修に定期的に参加する予定であることを簡単に伝えた(詳しいスケジュールには触れていない)。所属部署の看護師長から、新人看護職員研修が努力義務化されたが、当院では行なえない項目があるため他施設に研修を受けに行くこと、当院では学べないことを経験し、多くの新人と一緒に学習する事で基本的なことを学ぶ機会にしてほしいと説明した。
- ・准看護師経験のある新卒看護師には、看護部長から既に習得し実践できる技術などもあると思うが、現在はこのように他施設で研修が整備されているため、この(新卒の)時期に受講しておくことが基本の確認にもなり、将来他の医療機関で働くことになっても役立つと思うと説明した。

### 7. 医療機関受入研修に参加している研修テーマとその理由

- ・ハイリスク薬品、医療機器の取り扱い、救急時の対応～医療安全対策の基本として幅広く知識、技術を習得しておくことが将来的に役立つ。
- ・多重課題シミュレーション: 多重課題対応は状況判断力を養うために大事である。  
ストレスマネジメント: 多くの新人職員と意見交換し交流する事で対処法を学ぶことができる。
- ・KYT研修～リスク感性を高める訓練により患者の危険を回避する事につながる。
- ・看護倫理～専門職としての倫理的感受性を高め、生涯追及する姿勢を持ってもらいたい期待がある。

## 8. 医療機関受入研修と自施設の研修プログラムやOJTとの連動について(自由にご記入ください)

- 新人看護職員は研修終了後1週間以内に、所属部署の看護師長を経由して看護部にレポートを提出する。レポート提出時に所属部署の看護師長が本人に学んだ内容や感想について聞き、教育担当者にレポートや学習内容について情報提供している。
- 特に新人看護職員の所属部署が医療機関受入研修の計画、プログラムなどについて理解し、OJTと整合性をもたせるよう努める必要がある。基本的な知識、技術の到達度評価の際に、医療機関受入研修の評価も活用すべきだと考えている。

## Ⅲ. 新人看護職員の到達度等の評価に関すること

### 1. 評価方法(医療機関受入研修施設からのフィードバック等の連携も含めて、自由にご記入ください)

- ・研修後のレポート
  - ・自施設で使用しているチェックリストの到達度
- ※医療機関受入研修で実施した研修終了後のアンケート結果を看護部長宛に郵送してもらっている。自由記載の感想などには所属施設名が明記されているので、当院の職員がどのようなことに関心を持ち、何を感じたのか把握しやすいように整理されており、成長していると感じる。所属部署の看護師長にもそのコピーを配布して共有している。

## Ⅳ. 事業の評価等に関すること

### 1. 医療機関受入研修の効果および評価に関すること(自由にご記入ください)

- ・医療機関受入研修に参加させてもらい、新人看護職員の視野が広がり、仲間の存在を認識できている。
- ・一般病院におけるガイドラインに則った研修を体験する事により、一般的な新人看護職員に求められる知識、技術などについて理解できる機会となっている。